

No.168
2016.7.20

郷土

庄原コミュニティセンター報

庄原のうき
平成28年6月30日現在
世帯数……2,325戸
男性……3,544人
女性……3,702人
合計……7,246人

発行／庄原コミュニティセンター
出雲市斐川町庄原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

6/10
(金)

笹巻きづくり 自主企画事業

ふれあい交流部

6月9日(木)ふれあい交流部と保育園の先生方9名とで尾原ダム付近でたくさんの笹をとって来ていただきました。10日(金)には地域の方、保育園の保護者さん18名が園児と一緒に笹巻を楽しみました。最初は粉を捏ねるところをみんなで熱心に見ていました。部屋の中は、笹の香りにつつまれ、団子は笹の葉っぱに包んでたくさんの笹巻ができました。出雲地方の独特な季節の食べ物を伝えるこの事業に地域の皆様に手伝っていただき、園児とふれあい、地域で子育てに協力できたと思います。おかげさまで576本完成しました!!



5/26
(木)

出雲市環境保全連合会庄原支部総会開催

出雲市環境保全連合会庄原支部総会が開催され、庄原地区各自治会の環境委員様にご出席いただきました。提出された議案は、すべて承認され閉会しました。

※総会時にお渡しした総会資料の中にあります「平成28年度環境美化活動計画書」の提出がまだの自治会は庄原コミュニティセンターまで提出をお願いします。

FAX可 72-4602



6/15
(水)

専門部・運営委員研修「ふるさと再発見」講師：宍道年弘氏



今年度の荘原コミセン専門部事業の共通テーマである「地域づくり」の中から「ふるさと再発見」と題して、出雲市文化財課 宍道年弘氏を講師に研修会を開催しました。

荘原には、古代から残る古墳や神社、寺院、仏像、灯籠、岩などたくさんあること、こんなに一つの地区に多くあるのは、大変珍しいこと等、詳しくわかりやすくお話していただきました。

身近な事でも気づいていない事、知らない事がたくさんありました。こんな所にこんな物があるんだなあ～と歴史に興味を持ちました。もっともっと地域に目を向け、いろいろな事を広めていけたらなあと思います。今後、その場所を見て確かめるために地域の方にも呼びかけて、ウォーキングでの視察研修も企画しています。ぜひご参加いただきたいと思います。

これを元として、まちづくり部&総務部では、3月完成を目指してマップづくりに取り組んでいます。

まちづくり部 糸原 祐子

6/20
(月)

健康講演会

自主企画事業

健康

スポーツ部

講師：佐藤宏紀氏

健康講演会では講師に出雲市総合医療センター「出前講座」講師として理学療法士の佐藤宏紀先生に来ていただき、「まめな体で生活するために」～足腰の関節に着目して～と題してお話していただきました。高齢者になると一番関心のある関節のお話は、専門的ではありましたが、知識を得る点では参考になる内容でした。体は全身つながっていて、膝の痛みは腰に原因があるというのは驚きでした。肩こりのほぐし方、膝・腰の痛みや緩和の方法とか分かりやすく説明していただき、今後の参考になりました。



6/23
(金)

平成28年度青少年育成協議会総会

荘原地区青少年育成協議会

6月23日(金)荘原地区青少年育成協議会総会が行われました。活動計画と予算案が審議されました。その後「出雲市子ども安全センター」指導員の小倉幹夫氏と斐川交番原田直樹巡査部長に現状等のお話をさせていただきました。荘原地内でも小学生に声掛け事案が発生しています。安心で安全な地域にするには身近な地域の人を見守りが不可欠です。あらためて、地域で見守り活動、青バト活動をしていただいている皆様に感謝です。また、地域の皆様にもご協力をお願いしたいと思います。



6/14
(火)

出雲市犯罪のない安全で安心なまちづくり表彰

出雲市では「犯罪のない安全で安心」なまちづくりに関する優れた活動を行っているボランティア活動、地域団体や事業者が毎年表彰されます。

青木 登氏は「荘原地区子ども安全を守る会」の青バト、見守り活動を立ち上げから継続的に活動されています。また「子ども盆踊り(羽根盆踊り)教室」も永年指導にあたり、「出雲神話まつり」「荘原夏まつり～花火の夕べ～」等イベントに子どもたちと参加。積極的に地域の健康づくりにも尽力され、こどもや高齢者と関わり「安心で安全なまちづくり」に日頃より活躍されています。その功績が認められ、表彰されました。





5/10
(火)

エコ田んぼ

今年も無農薬農法(自然農法)のもち米作りがはじまりました。荘原こどもエコクラブの会長伊藤幸治さんが事前に荘原小学校へ行き、自然農法への想いや取り組み、これからの農作業について説明され、こどもたちも熱心に学習しました。



5/20
(金)

田植え・かも放鳥



荘原小2年生児童、荘原幼稚園の年長さんが田植えをしました。

田んぼに入った時はグニャグニャして気持ち悪いと言っていたこどもたちが、泥まみれになりながら、一生懸命手を伸ばして苗を植えました。エコクラブのみなさんに教えてもらいながら「おいしいもち米ができるといいね」と今から収穫が楽しみなこどもたちでした。また5月30日(月)にカモさんを田んぼに放鳥しました。小さなカモさんをそっと手に取り、ゆっくり田んぼに放しました。これから稲が稲穂に成長するまで、農薬を使わずカモさんが虫や雑草を食べてくれます。自然農法で安心なもち米作りがスタートしました。今後はかかしを作ってみようと思います。



このまえば、田うえをてつた
ってくだきつてありがとうござ
いました。
わたしは、はじめで田うえを
したけど色んなことを教えてく
ださったので、上手にできまし
た。足がはまったけどでつたっ
てくださったのでしつかりうえ
られました。
アイガモを田んぼにはなすこ
きに、にげてびっくりしたけど
エコクラブのみなさんが入れて
くださったのでよかったです。
つぎのおもちつきが楽しみです。

2年2組女子児童

田植えと
アイガモ放鳥を終えて、
2年生の子どもたちから
お手紙をいただきました。

6/30
(木)

荘原幼稚園かかしづくり



荘原こどもエコクラブのメンバー8名が荘原幼稚園年長さんと力を合わせて、かかしの土台作りをしました。木の土台を藁で包んで土台の出来上がりです。後は先生と園児で顔を作り服を着せます。今年はどんなかかしができるか楽しみです。

「アイガモさん」に代わって、これから「かかしさん」が稲穂を守ります。



こども倶楽部

自主企画事業

5/27
(金)

さつま芋植え・大豆植え



6/4
(土)

食育講演会



お芋博士の福田豊さんの指導で、かわいい東部保育園の園児さんたちが芋の苗を植えました。ずっと奥まで苗を差し込むことがなかなかできませんでしたが、最後まで頑張りました。隣の畑に大豆も蒔きました。秋になったら美味しい焼き芋と味噌作りが楽しみです。



6月4日(土)、東部保育園との共催で、講師に浅津知子さんをお迎えして食育講演会を開催しました。

食卓は、ただ食べ物を食べるだけの場所ではなく、食卓を通して見えるものがたくさんあり、食卓でお説教をしたり、他人の悪口をいうことが、やがて子どもたちの心の病気に繋がるといってお話がありました。

また、日本は許可されている食品添加物の種類が大量で、食品添加物の多量の摂取によりキレる子どもたちが増えたこと、身体が変化していくお話は大変興味深いものでした。

ご自身の子育て中のお弁当の話や食事作りの話を交えながら、食育の大切さをわかりやすくお話しいただきました。

最後に“すべて手作りでなくてもいい(たまになら買ったもの、外食もあり)”、“できるだけ地元で採れた物を食べる”と締めくくっていただき、できることを今日から始めようと思った保護者の方も多かったのではないのでしょうか。

保護者さんの感想

夫婦で参加しました。簡単なものでも愛情をたっぷりかけ、季節のものを子どもと一緒に美味しく食べるとこどもの心にも伝わるんですね。食卓を大切にしようと、主人と話しました。

帰ってから家族で、煮干しをミルで粉にしてみました。子どもたちとそれを口にして「これだけでも美味しいね!」と話し、翌朝お父さんがそのだてで味噌汁を作ってくれました。

平日の朝食はいつもバタバタで、まともに食事させることが出来ていないなあ〜と反省の日々ですが、お味噌汁だけでも十分な栄養がとれていることを知り「これなら頑張れる!」と自分に気合をいれました。

6/4
(土)

島根県立美術館「ポーラ美術展」観賞

6月4日(土)やまものの会社会文化部の今年の活動として、島根県立美術館の企画展ポーラ美術館コレクション「モネ〜ピカソ、シャガールへ」に出かけました。

印象派のモネ、ルノワールをはじめ、ポスト印象派のセザンヌ、ゴッホ、そして、20世紀絵画を代表するピカソ、シャガールまで19世紀後半から20世紀前半の西洋近代絵画選りすぐりの作品71点を楽しみました。山陰中央新報で紹介されていた絵画を目の当たりに鑑賞して心が洗われたような気がしました。「巴の蔵での昼食会も楽しみに参加しました。」と話される会員さんもおられ、又、天神川沿いを散策して、松江駅と美術館を往復しましたが、あじさいの花に彩られ、ウォーキングも楽しみました。(一部の方は行きにバス乗車の方もおられました。)美しい絵画を愛で、美味しい物を頂いて、歩いて、おしゃべりもして、笑って、とても有意義な至福の時を過ごさせていただきました。

安藤妙子



女性クラブ
「やまものの会」
(社会文化部)

6/16
(木)

ごきぶりだんご作り&救急法講習会開催



「地域からゴキブリさんをなくそう」と毎年ゴキブリだんご作りをしています。今年度も地域の方も参加していただきました。その後、斐川消防署から4名の隊員の方に来ていただいて、心肺蘇生法、AED使用方法等教えていただきました。毎年1回講習会を開いていますが、何回も繰り返すことが大切だと痛感します。役にたつ場面が訪れない方がいいのですが、いつ来るかわからない災害に備えておくことが必要と思います。今年も熊本県では大きな地震がありました。備えあれば憂いなしです。皆さんも一度講習会に参加してみませんか。

女性クラブ
「やまものの会」
(環境部会)

7/2
(土)

広島県竹原市の街並み散策

「小京都竹原市の街並み散策に参加して」

7月2日(土)梅雨のさなか天候にも恵まれ、やまものの会員の皆様20数名で竹原市の街並み散策する企画に参加させて頂き、大変有意義な楽しい一日を過ごさせて頂きました。バスは高速道路を一路広島に…。深い中国山脈の山々、長いトンネルを何本も通り抜け、竹原に向かう車窓は深い緑一色で、谷間に家々を眺めながら瞬時、熊本の被災地を連想しました。竹原は江戸時代を思わせる荘厳なお屋敷が連なっている、まるで江戸時代にタイムスリップし、昔の人々が行き交う姿を連想する思いでした。竹原は瀬戸内に面し、製塩業や酒造業で栄えた町で立派な建造物が国の重要文化財としてそのままの姿で建ち並んでいました。松坂邸、森川邸、光本邸をそれぞれ拝観し、流調でちょっとお洒落なおばちゃんのガイドでそれぞれの邸宅の特色を拝聞いたしました。NHKの朝ドラ「マッサン」の実家、竹原酒造宅もテレビそのものでした。街並みは昔の風情を保っていますが、入り口を入るとそこは食事処であったり、カフェや竹細工の工房やギャラリーその他さまざまなお店に利用されていました。町のまわりは山々が連なって、城跡や立派な神社、仏閣に竹原由来の歴史上の人物が大切に祀られているそうです。バスの旅は歌ったり、なぞときやゲームをしたり…。

お楽しみは帰路の道の駅でのお買い物タイムです。沢山のお土産を片手に無事家路につきました。企画して下さいの皆様へ感謝。楽しい旅をありがとうございました。

船越美恵子



女性クラブ
「やまものの会」
(レクリエーション部)

6/14

(火)

6/16

(木)

おいでませの会 荘原小児童と交流会

6月の「おいでませの会」では、荘原小学校の1年生と「ふれあい交流会」をしました。はじめに荘原小学校の校歌、次に5月の詩の暗唱を大きな声で歌ってくれました。次に、5グループに分かれ、自己紹介を合い、手遊びを一緒にしたり、肩たたきタイムなどをして心温まる交流会になりました。



5/15

(日)

囲碁大会優勝！



5月15日(日)今市コミュニティセンターで開催された、「あいあいまつり」の囲碁教室囲碁大会A組の部で荘原コミュニティセンター囲碁教室の須田栄一さんが見事優勝されました。毎月第1、第3(月)13:00～17:00荘原コミュニティセンター研修室にて囲碁教室を行っています。会員募集していますので、気軽に問い合わせ下さい。



荘原放課後こども教室 スタートしました！

こどもクッキング

Cooking

本年度は36名の参加で「こどもクッキング」が始まりました。1年生から5年生まで3班に分かれて協力しながら作りました。メニューはピザ、ミネストローネ、パインゼリーの3種類。アツアツの手作りピザをほおばり、楽しい昼食タイムでした。



荘原コミュニティセンターよりお知らせ

Information

羽根盆踊り愛好会から参加募集のお知らせ！

今年も暑い夏が近づき、盆踊りの季節がやってきました。練習及びイベントへの参加をお願いしたいと思います。下記の予定で練習ならびにイベントの日程を記載しておきますので、多数のご参加お待ちしております。初心者の方も大歓迎です！

練習日

7月 5日(火)	荘原コミセン	集会室	19:30～
7月 11日(月)	荘原コミセン	集会室	19:30～
7月 21日(木)	羽根東公民館		19:30～
7月 28日(木)	荘原コミセン	集会室	19:30～
8月 3日(水)	羽根東公民館		19:30～
8月 5日(金)	羽根東公民館		19:30～

参加イベント

7月 13日(水)	つつじ園慰問	13:30～予定
8月 7日(日)	出雲神話まつり	夕方から
8月 15日(月)	荘原夏まつり～花火の夕べ～	
8月 17日(水)	西光院夏祭り	



ご寄付御礼

香典返し 金一封

松崎利男様(羽根東自治会)
昌子 晃様(瀬南自治会)

皆様からお寄せいただきましたお志は、荘原地区社会福祉事業に活用させていただきます。誠にありがとうございます。